

「阿波市行財政改革推進プラン 2025(案)」に関する パブリックコメントの実施結果について

令和7年1月14日(火)から令和7年2月13日(木)まで、「阿波市行財政改革推進プラン 2025(案)」の改定案に係るパブリックコメントによりご意見を募集したところ、1名の方から4件のご意見をいただきました。

ご意見の概要と市の考え方は次のとおりです。※個人・団体等が特定できる固有名詞等は「〇〇」に置き換え、公表を差し控えています。

番号	いただいたご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	各市役所の横にいつでもダンボールや瓶や缶や乾電池を捨てれるプレハブを設置してほしいです。私はダンボールを捨てるのに〇〇の〇〇まで行っています。月1回の粗大ゴミの日では溜まって仕方ないからです。思い立った時に捨てたいのが人間の心理です。〇〇市は各市役所の横にプレハブを設置して市民がいつでも捨てれる環境を作っています。子育て世帯には嬉しい制度です。自治会にもゴミを捨てれるところがありますが、前の日からは捨てられないし、朝8時半までに出さないといけないので忙しい朝に無理な日もあります。各市役所の横のプレハブ設置で捨てれたら柔軟に対応出来るのです。	【市役所本庁及び各支所等へのごみ集積所設置について】 本市では、利用者の皆様に市内各地のごみステーションを管理・運営いただいております。常設のごみステーションを市役所周辺に設置する場合には、設置場所の選定、周辺住民への合意形成、既存の収集体制との整合性に加え、維持管理の負担等を考慮する必要があります。以上の点を踏まえながら、引き続き協議を重ねながら、地域の皆様にとりまして最良の結論を導けるよう努めてまいります。
2	後は、〇〇市民ホールみたいなスポーツが出来るホールを建設してほしいです。	【スポーツが出来るホール建設について】 阿波市では体育施設を17施設保有しており、各施設の改修やLED照明への取り換えなどを計画的に行っています。しかし、改修などに伴う財源の確保が大きな課題であることから、改修が先送りになることもあります。また、各施設とも電気代や小規模な修繕などの維持管理費も毎年必要になることから、新しいスポーツ施設を建設する計画は現時点ではありません。 本市では、厳しい財政状況も考慮しながら、利用者が安全・安心に体育施設を利用していただけるよう、少しでも有利な財源の確保に努め、適切な維持管理を行ってまいります。

3	<p>それと、子育てをするなら阿波市とうたっているなら、もっと力を入れるべきです。医療費は高校生まで無料はもう阿波市だけではないはず。なのにまだ子育てするなら阿波市と言っているのは何ででしょうか？そう言っているのであれば阿波市に移り住みたいと思える様な事をもっとするべきです。</p>	<p>【子育て施策について】</p> <p>本市では、令和4年4月に「阿波っ子条例」を施行し、「子育てするなら阿波市」を合言葉に、子育て支援の更なる充実を目指して阿波市全体で取り組んでまいりました。</p> <p>今後においても妊産婦から子育て期まで切れ目のない支援を行うとともに、相談支援事業や、経済的な支援事業、子育て支援事業を行ってまいります。</p>
4	<p>それと給食センターの味を知っていますか？私も阿波市で食べた事はないですが、不味いらしいです。もっと美味しいと思える給食を提供してほしいです。子供が食べるからこれでいいだろうじゃなくて、子供が食べる給食だからこそ力を入れるべきです。人参などは生で出てくるらしいので今まで食べていた人参も食べなくなりました。</p>	<p>【給食提供について】</p> <p>阿波市では、「阿波市学校給食地産地消推進計画」を策定し、学校給食における阿波市産農産物の活用促進を図っております。</p> <p>学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのよい調和のとれたおいしい食事を提供するとともに、「準備・会食・後片付け」をとおして協力しあうこと、食事マナーを身につけること、食べることの大切さや食べ物への感謝等、「食」に関する生きた教材として重要な役割を担っています。</p> <p>今年度実施した「学校給食に関するアンケート」においても、保護者の方に概ね満足いただいているところでございますが、今後におきましても、地元の食材を生かし、栄養バランスのとれたおいしく安全・安心な給食の提供に努めてまいります。</p>